

研究種目	<input type="checkbox"/> 奨励研究助成金	<input type="checkbox"/> 研究成果刊行助成金
	<input type="checkbox"/> 21世紀研究開発奨励金 (共同研究助成金)	<input checked="" type="checkbox"/> 21世紀教育開発奨励金 (教育推進研究助成金)
研究課題名	授業応答システム“クリッカー”を活用した医学プロフェッショナルリズム教育 －特に小児医療倫理教育での応用－	
研究者所属・氏名	研究代表者： 医学部総合医学教育研修センター 教授 岡田 満 共同研究者：	

1. 研究目的・内容

授業応答システム“クリッカー”を用いて、学生などの関心を高め、かつ、リアルタイムでのフィードバックを行なうことにより、教育としての“振り返り”を行わせる。また、各自の意見が統一的ではない医療倫理などについて、匿名性を確保して各自の意見をストレートに聞きだし、自分の考えと他者との相違を感じてもらい、多様性のあることからの重要性を理解させ、自主性を持たせた教育法の確立していく。

2. 研究経過及び成果

今年度は医学部カリキュラム変更により、小児医療倫理教育の授業が終了していたため、授業応答システム“クリッカー”を用いての小児医療倫理の授業を行う機会はなかった。しかし、他の場面において、クリッカーを使用して、クリッカーの実際での活用法を経験し、発表してきている。

一つは、現在所属している初期臨床研修医の教育の場において、使用を重ねている。具体的には、研修医教育の一環としてのモーニングセミナーにおいて、クリッカーを用いることにより成果を上げている。各研修医が自分で受け持った症例の中で興味あるものについて、全研修医の前で報告する発表会において、クリッカーを実際に使用している。その使用方法としては、参加している研修医および指導医に研修医が行う発表内容を評価してもらい、直ぐに行うフィードバックに活用している。そのクリッカー活用方法についての内容は、今年開催予定である第43回日本医学教育学会大会にて、一般演題として発表する。

また、研修医の採用時に行っている研修医のためのワークショップならびに臨床研修指導医養成講習会で、その中で行っているワークショップに関する評価の場面において、クリッカーを使用している。クリッカーを用いることにより、参加者に対して直ぐに結果をフィードバックすることが可能となり、通常の場合には、得られた結果や評価を翌日や後日に参加者に提供していたことが、直ちにリアルタイムに行なえることで、参加者にとってタイムリーであり、非常に好評を得ている。

その他にも、第69回近畿大学医学会学術講演会の特別講演である「医学教育の問題点と今後の展望について～小児科および臨床研修をもとに～」において、講演会参加者にクリッカーを使用してもらいながら、参加者と一緒に講演を進めていった。クリッカーの実際での利用方法や利用価値をその講演において体験してもらうことが出来た。その際のアンケートでも、他のコンテンツに比して、最も関心度が高かった。また、第45回日本腎臓病学会学術集会においても、教育講演「小児腎臓病における医学教育」において、クリッカーを使用し、非常に良好な反響が得られ、その内容を学会誌に掲載した。

今後の予定として、平成23年度の成長・発達コースのチュートリアルにおいて、小児医療倫理教育の授業を行なう際にクリッカーを活用する予定である。また、その際に、クリッカーを用いた成果をアンケートしていく予定にしている。他にも、2年生に行なっているプロフェッショナルリズムコースでの振り返りを、クリッカーを用いて行なっていくことなどを考慮している。

3. 本研究と関連した今後の研究計画

これまで、当医学部においては、学生の自主性を高める学習法として問題基盤型学習（Problem based Learning）を行なってきたが、教員の負担が重く、かつ、学生のマンネリ化が問題となってくる。それに対応すべき方法として、近年、チーム基盤型学習（Team based Learning）が医療系学生のやる気と満足度を高めることが明らかとなってきた。実際に、医療系学生に対しても医療人教育を適切に行なっていくことが、医学部だけではなく、薬学部、および看護養成などにも必要となっており、また、将来他職種の者が同じ職場にて仕事をしていくチーム医療のためにも早期から同じ学習の場を設けていく必要がある。そのため、医療人を育てる学習方法としての TBL 学習法を適切に実践していくため、本研究で使用したクリッカーを TBL 学習法にうまく活用していくやり方を今後研究していく予定である。

4. 成果の発表等

発表機関名	種類（著書・雑誌・口頭）	発表年月日(予定を含む)
第 69 回近畿大学医学会学術講演会	特別講演（口頭）	平成 22 年 12 月 4 日
近畿大学医学雑誌	雑誌	平成 23 年 3 月 25 日
第 45 回日本小児腎臓病学会学術集会	教育講演（口頭）	平成 23 年 7 月 3 日
日本小児腎臓病学会雑誌	雑誌	平成 22 年 11 月 15 日
第 43 回日本医学教育学会学術大会	一般講演（ポスター）	平成 23 年 7 月（予定）